



この広報は各家庭にもれなく配布します
発行・所千葉県山武郡横芝町横芝役場 (電話) 32・249・339

財政状況書

(昭和43年5月31日現在)

昭和43年度的一般会計及び特別会計予算が、去る3月定例議会に於て議決され4月1日より執行されております。新町長就任後の初予算でもあり関心が持たれているところですが、この予算を中心に町の財政状況につきお知らせします。

<財政の状況>

財政は硬直化のぎざし

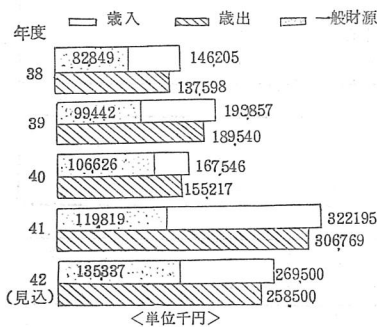
皆さんはよく「財政の硬直化」という言葉を耳にされることと思いますが、これには人件費や公債費等その支出が義務づけられた経費によって財源の大半を占めてしまっており、財政運営が身動き出来なくなってしまう現象を言い、今や全国的な傾向であるといわれています。

その原因は近年経済の高度成長や社会開発の推進により、財政需要が急激な伸びを

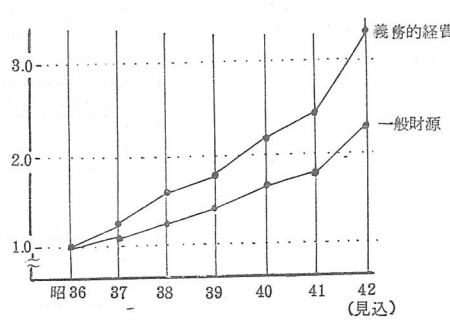
みせ、これを賄う歳入がこれに追いつけず、財政が圧迫されてしまったため、当町の場合も数学の上からは第一図のとおり一応健全財政の形をなしてはおりますが、行政機構の膨張は人件費を中心とする義務的経費の増高を招き、加えて歳入に於てその根幹をなすべき税収入の伸が鈍化の傾向にあり、財政がゆとりを失って来ているのが現状です。(第2～3図参照)

図中に示された一般財源とはその用途に制約がなく、町が自由に使える財源で、歳入構成としてはむろんより多くの比重を占めることが望ましいわけですが、むしろ逆の傾向にあり、財政の硬直化をいっそう強め、弾力性に乏しい財政となっているのが、実状であります。

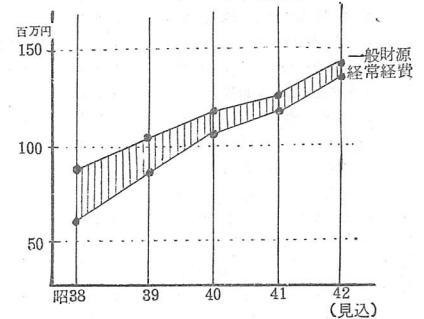
第1図 財政の推移(一般会計決算)



第2図 財政の推移(一般財源と義務的経費の伸率比較)



第3図 財政の推移(余裕財源)



<昭和43年度予算について>

一般会計予算 2億4千万円の抑制型

道路整備など建設事業費に8千7百万円

上記のような財政難の状況下における予算編成であった関係上、各課の要求はかなり削減され抑制型の予算となりました。しかしその調整に当っては極力消費的経費を削減する方向でのめした結果、道路整備をはじめ建設的な施策が中核をなし、また農村後継者対策等時代に即応した施策も多くもられ、住民本位の予算編成となっています。

しかし乍ら前述のとおり財政事情から町民の皆さんの御要望を充分もりこめな

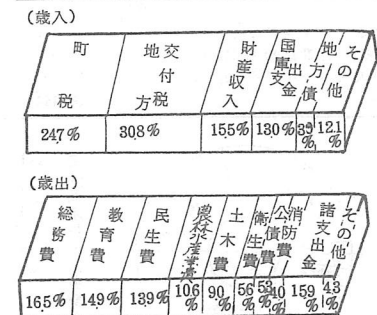
かった恨みはありますが、特定年度における過重な財政負担はかえって後年に憂を残すこととなり、結局は町民の皆さんの負担にかかって来ることになり、決して得策とは申せません。そこで町では長期の視野に立った総合計画を策定し、逐次計画的な財政運営により町づくりをすゝめてゆくことと致しました。予算の内容については別表のとおりですが、予算構成上大きな比重を占める国家予算や地方財政計画が未確定であった関係上、骨格予算としての性格は例年のことですが、目新しいところでは道路網整備のための財源として自動車取得税が、また交通安全施設の整備拡充費として交通安全対策特別交付金の制度が創設され、歳入予算におきま

最後に今後この運用に当っては、その効率化に、意をそそぎ文字通りフォーサイムゼロ(243,603千円)予算に徹する所存ですので、町民各位におかれましても格段の御協力ほど切望する次第であります。

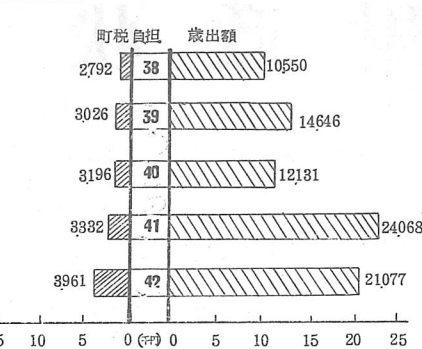
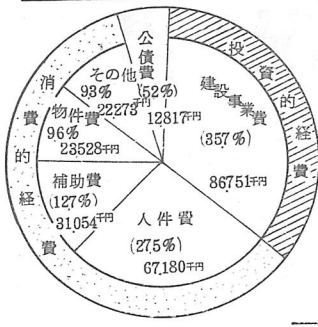
昭和43年度一般会計予算款別表

款別	【歳入】			比較増減	【歳出】		
	昭和43年度予算額	昭和42年度当初予算額	比較増減		昭和43年度予算額	昭和42年度当初予算額	比較増減
1. 町税	60,337	53,216	7,121	1. 議会費	4,212	4,020	192
2. 自動車取得税交付金	10	0	10	2. 総務費	40,225	33,446	6,779
3. 地方交付税	75,000	58,000	17,000	3. 民生費	33,834	18,355	15,479
4. 交通安全対策特別交付金	10	0	10	4. 衛生費	13,627	9,024	4,603
5. 分担金及負担金	4,815	3,584	1,231	5. 農林水産業費	25,923	20,907	5,016
6. 使用料及手数料	1,659	1,699	△40	6. 商工費	5,373	9,383	△4,010
7. 国庫支出金	21,419	17,679	3,740	7. 土木費	21,969	18,167	3,802
8. 県支出金	10,230	8,700	1,530	8. 消防費	9,651	9,828	△177
9. 財産収入	38,053	49,161	△11,108	9. 教育費	36,222	54,267	△18,045
10. 寄附金	7,823	6,247	1,576	10. 公債費	12,817	10,730	2,087
11. 繰入金	1	1	0	11. 諸支出金	38,750	39,129	△379
12. 繰越金	7,433	7,833	△400	12. 予備費	1,000	500	500
13. 諸収入	7,313	5,436	1,877				
14. 町債	9,500	16,200	△6,700				
合計	243,603	227,756	15,847	合計	243,603	227,756	15,847

第4図 一般会計予算の構成



第5図 性別別にみた歳出予算の構成 第6図 町民1人当の町税負担と歳出額(年次別)



昭和43年度一般会計歳出予算の主なもの

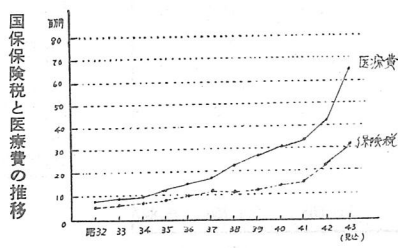
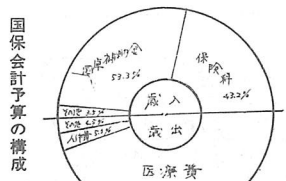
款別	事項	予算額	財源内訳				備考
			国県支出金	地方債	その他	一般財源	
議会費	議員報酬手当	3,688				3,688	
総務費	郡町村会負担金	1,300				1,300	
	計算センター協議会負担金	1,547				1,547	
	職員退職手当組合負担金	2,164				2,164	
	地区総務員報酬	998				998	
	有線特別会計繰出金	1,200				1,200	
民生費	町営保育所運営費	7,988	5,225		2,484	279	
	上埜保育所建設費	6,864	1,050	4,000		1,814	
	フタバ保育園児童措置委託料	4,941	3,139		1,449	353	
	青年館建設費	5,000	1,050			360	
衛生費	国民健康保険特別会計繰出金	1,000				1,000	
	山武郡環境衛生組合負担金	1,757				1,757	
	山武郡市衛生組合負担金	1,954				1,954	
農水産費	東陽病院組合負担金	4,600				4,600	
	農道及農道橋整備費補助	398				398	
	農村共同館建設費補助	300				300	中台
	栗山川漁港改修事業費	15,000	11,625		1,923	1,452	
商工費	商工会補助金	1,000				1,000	
	中小企業融資貸付金	3,000			3,000		
	TCC奨励金	700				700	
土木費	町道補修用資材費	4,225				4,225	
	道路新設改良費	11,029	540			10,489	
消防費	土木機械共同設置協議会負担金	700				700	
	消防施設整備費	3,161			1,260	1,272	ポンプ1.火の見2.貯水槽97コース(15m×25m)
教育費	上埜小学校プール建設費	8,196	1,125	4,500	1,000	1,571	
	給食センター運営費	8,289	195			8,094	
諸支出金	北清水地先土地購入費	36,250				36,250	39,009坪
	公民館及歩道用地購入費	2,500				2,500	

昭和43年度特別会計予算の状況について

特別会計とは特定の事業を行う場合一般会計と区別して経理する必要がある場合設置されるもので、町の場合別表の3会計が設置されております。
 保険税を中心に構成されております国民健康保険特別会計については世帯員の7割給付実施に伴い本年は医療費の大巾な上昇が見込まれ、予算規模の膨脹を来しております。

昭和43年度横芝町特別会計予算表

会計別	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
国民健康保険特別会計	75,481	48,076	27,405
有線放送電話特別会計	10,686	9,476	1,210
老人ホーム特別会計	10,267	8,902	1,365
合計	96,434	66,454	29,980



町有財産の状況

(1) 土地建物の部 <単位㎡>

区分	名称	土地	建物	備考
公用財産	役場庁舎	4,956	1,446	
	消防施設	1,104	87	
公共用財産	学校	57,910	12,681	
	給食センター	782	310	
	公営住宅	13,940	1,146	38戸
	青年館	548	827	9館
	保育所	2,822	700	3地区
	児童館	-	433	
	公民館	-	383	
	老人ホーム	1,369	684	
	臨海寮	(4,263)	203	
普通財産	屋形土地	35,456	-	
	北清水土地	128,847	-	
	その他	6,525	197	駐在所他
合計	254,259	19,097		

(2) 車輛機械器具の部

区分	名称	数量	備考
公用財産	消防指令車	1	
	消防ポンプ	9	
	乗用自動車	1	
	貨物自動車	4	
	有線放送施設	1式	
公共用財産	農耕用トラクター	2	

(3) 構築物の部

区分	名称	数量	備考
公用財産	鉄骨火の見	14	
	貯水槽	62	

(4) 有価証券の部

区分	名称	金額	備考
普通財産	電信電話債券	1,050千円	

負債の状況

地方債とは長期の借入金であり、特定の事業財源としてのみ起すことができますが、知事の認可を必要とする等厳重な統制があり、みだりに利用することはできません。また借入金ですので将来利子をつけて返済してゆくことになり計画的に運用しなければ後の過重な財政負担となります。借入先は低利長期の政府資金がほとんどであります。現在高は次表のとおりですが、70パーセント強が学校関係で、この数年の義務教育施設整備に対する町の強い施策が如実に示されております。
 また一時借入金の現在高はありません。

町債の内訳

区分	件数	借入額	未償還額	本年度償還額	備考
学校施設整備事業債	13	75,800	69,474	6,478	校舎、体育館等
公共用施設整備事業債	4	8,400	6,106	750	公営住宅、其他
公共災害復旧事業債	3	6,400	4,829	1,220	栗山川漁港
公用施設整備事業債	1	5,000	4,064	407	役場庁舎
減税補てん債	4	8,600	7,232	1,636	
その他	1	1,600	1,444	264	農業構造改善
合計	26	105,800	93,149	10,755	

郵便番号のおしらせ
 横芝局 289-17
 蓮沼局 289-18

新聞や放送でご承知と思いますが、来る七月一日から郵便物には、あて先局の郵便番号を書くことになりました。
 郵便番号というのは、全国の郵便局ごとにつけられた番号で、横芝局は289-17蓮沼局は289-18(上埜地区)です。
 皆さんが郵便を出されるとき自分の住所にも郵便番号を忘れず書き添えて下さい。なお親戚や知人にも前もって知らせて置かれるようにお奨めします。詳しくは次号の広報でお知らせします。